



『新宿力』で創造する
やすらぎとにぎわいのまち新宿

令和6年第1回区議会定例会
新宿区長定例記者会見資料
令和6年2月2日

事業名	在宅子育て家庭への相談支援と保育基盤整備の推進、保育の質の向上		
予算額	令和6年度予算額 (前年度予算額)	960,248 千円 517,584 千円	(新規・拡充)
取材先	子ども家庭部保育課長 広田 (電話 03-5273-4505) 子ども家庭部保育指導課長 鈴木 (電話 03-5273-4163) 兼務(子ども家庭部保育基盤整備等担当)		

在宅子育て家庭への相談支援と 保育基盤整備、保育の質の向上

在宅子育て家庭への相談支援

8,000千円
(新規)

在宅子育て家庭のうち、孤独・孤立に陥る可能性がある方たちに支援をしていくため、私立認可保育所及び認定こども園における相談体制の整備を行っていきます。

保育施設等を利用していない子育て家庭を対象とする育児相談の場を設け、保育の専門性を活かし、地域で子育てを支援する施設に区が補助を実施することで、地域の子育てを支えていく一環としてまいります。

【対象施設】

私立認可保育所及び認定こども園 10所

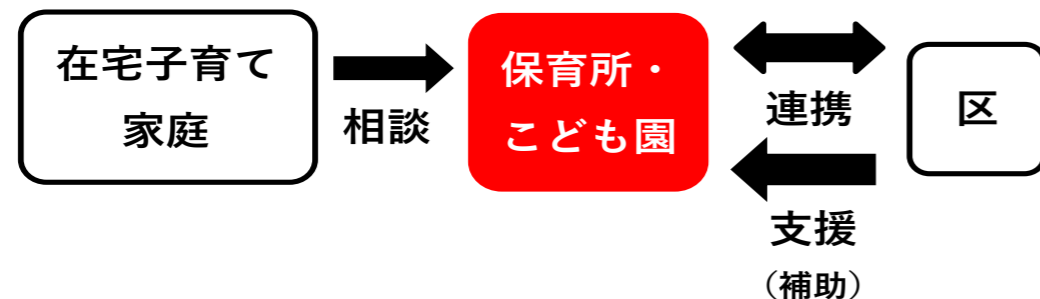
【要件】

- ①年50回以上、子育てに関する相談支援を施設内で行う。
- ②年10回以上、育児に役立つ知識など、子育てに有用な情報を定期的に発信する。
- ③区や子ども家庭支援センター等の関係機関へ情報を提供又は共有する。

【単価】

1施設あたり 800,000円

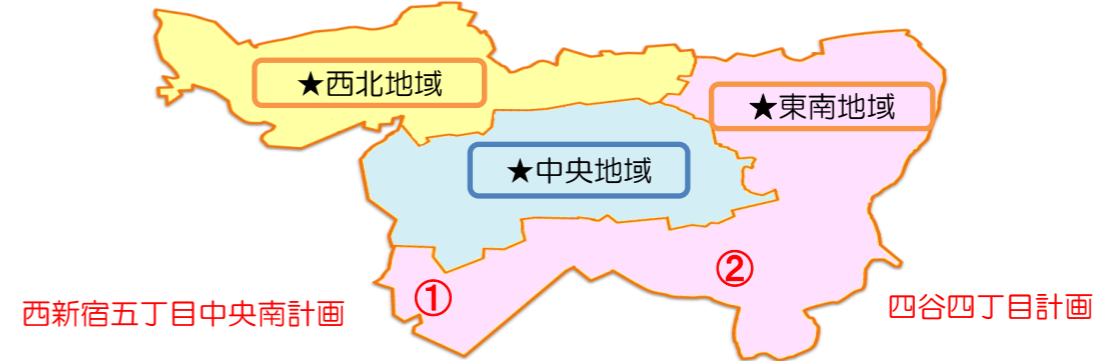
<イメージ>



保育基盤整備の推進

460,187千円

地域の教育・保育の量の見込みを踏まえた「新宿区子ども・子育て支援事業計画」に基づき、地域ごとの就学前児童数の状況等を詳細に検証し、必要な地域に適切な規模で保育基盤の整備を実施することにより、保育を必要とする家庭の支援を行っていきます。



※参考: 西北地域「戸塚、落合第一、落合第二地区」中央地域「若松、大久保、柏木地区」東南地域「四谷、筆筒、榎町、角筈地区」

事業内容	開設時期	定員
①西新宿五丁目中央南計画	令和7年4月	57名
②四谷四丁目計画	令和7年4月	46名
令和6年度予算による定員確保数	計	103名

保育の質の向上に向けた取組み

保育施設に対する指導検査及び支援

3,436千円
(3,395千円)

保育施設に対する指導検査を適切に実施するために、専門知識を持った会計年度任用職員を活用します。また、元園長を活用した巡回サポートチームにより認可外保育施設を含む保育施設へ支援を行います。

第三者によるサービス評価の実施

16,220千円
(15,468千円)

区立保育園・子ども園を対象に、福祉サービスの第三者評価を実施します。また、民間保育事業者が第三者評価を行った場合に、受審に要した費用の補助を行います。

キャリアアップの取組みに対する支援

426,976千円
(446,725千円)

保育従事職員が保育の専門性を高めながら、やりがいを持って働くことができるよう、キャリアアップの取組みを行う民間保育事業者に対し補助を行います。□

居宅訪問型保育の実施

45,429千円
(51,376千円)

施設の整備と合わせて保育基盤整備の推進の一環として、居宅訪問型保育事業を引き続き実施します。